

# 研究集会「宗谷暖流を始めとした対馬暖流系の変動メカニズム」

2011年11月9日(水) 9:30~17:30

北海道大学 低温科学研究所 講堂(研究棟新館3階)

(低温研までのアクセスは <http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/access.html> 参照)

## 【プログラム】

9:30-9:35 開会挨拶と趣旨説明 広瀬 直毅(九大応力研)・江淵 直人(北大低温研)

### ● セッション1 台湾海峡・対馬海峡

座長 広瀬 直毅

9:35-10:00 森本 昭彦(名大水循環セ)・相木 秀則(JAMSTEC)・吉岡 真由美・坪木 和久(名大水循環セ)

台風の通過に伴う台湾暖流と台湾北東部の黒潮の変動: 台風 Haitang と Morakot の比較

10:00-10:25 滝川 哲太郎・荻原 友美・練合 千夏(水大校)・森本 昭彦(名大水循環セ)・宮地 邦明(水大校)

対馬海峡西水道における内部潮汐の時空間変動

10:25-10:50 市川 香(九大応力研)・森本 昭彦(名大水循環セ)・福留 研一(九大応力研)・神崎 優(九大総理工)・

尹 宗煥・吉川 裕(九大応力研)

GPSを用いた対馬海峡の海面力学高度観測

10:50-11:05 休憩

### ● セッション2 日本海1

座長 滝川 哲太郎

11:05-11:30 伊藤 雅(名大院環境)・森本 昭彦(名大水循環セ)・滝川 哲太郎(水大校)

日本海南西部における対馬暖流流路の変動要因

11:30-11:55 兼田 淳史・高尾 祥丈・高橋 竜太・北川 雅士・稲垣 雅衣(福井県立大)

日本海におけるラビチュラ類の分布特性 —おしよる丸第229次航海—

11:55-12:20 井上 睦夫(金沢大) ほか

日本海およびその周辺海域における表層海水の Cs-134, Cs-137 濃度

12:20-13:30 昼食

### ● セッション3 日本海2

座長 市川 香

13:30-13:55 西田 芳則(道中央水試)・伊藤 雅(名大院環境)・森本 昭彦(名大水循環セ)

冬季日本海における対馬暖流域の海面流速と海面運動量フラックスとの関係

13:55-14:20 千手 智晴(九大応力研)・大慶 則之(石川水総セ)

能登半島北西沖海域における海洋構造の季節・経年変動と対馬海峡との関連

### ● セッション4 オホーツク海

座長 森本 昭彦

14:20-14:45 三原 栄次(稚内水試)・田中 伸幸(網走水試)・三原 行雄・西田 芳則・田中 伊織(道中央水試)

北海道オホーツク海沿岸におけるケガニ資源の加入と海洋環境

14:45-15:10 中野渡 拓也・大島 慶一郎(北大低温研)

オホーツク海沿岸水位にみられるコヒーレントな変動

15:10-15:25 休憩

● セッション5 海底地形・モデル

座長 江淵 直人

15:25-15:50 鈴木 亨 (MIRC)

対馬暖流域の海底地形について

15:50-16:15 辻野 博之 (気象研究所)・中野 英之 (気象研究所)・本井 達夫 (気象大学校)

日本海の海峡通過流の形成と季節変動機構について

16:15-16:40 遠藤 貴洋 (九大応力研)

RIAMOM への semi-prognostic 法の導入ー日本海深層循環の数値シミュレーションへの適用に向けてー

16:40-17:05 広瀬 直毅・文 在洪 (九大応力研)・森本 昭彦 (名大水循環セ)

東アジア縁辺海におけるデータ同化研究 (その4)

17:05-17:30 総合討論

18:30- 懇親会